

# たかのす

9月 15日

— No.584 —

昭和61年 每月 1日・15日

◆編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係

◆印刷所 KK秋 北 新聞社



沿線住民の足を守る

## 新車輛が到着

11月1日から秋田内陸縦貫鉄道株式会社によって運営されることになった鷹角線は、秋田内陸線として再出発することになりました。開業に先だって9月1日新車輛が鷹巣駅に到着し引渡式が行われました。だいだい色に赤のストライプと、ひときわ目を引く車輛が、川を渡り野山を越えて沿線住民の足を確保してくれることになります。みなさんの利用を期待しております。

### 人口と世帯数

(住民基本台帳による)

8月31日現在		(前月比)
総人口	24,859人	(29人増)
(出生)	25人	転入 61人
(死亡)	17人	転出 40人
男	12,087人	(16人増)
女	12,772人	(13人増)
世帯数	7,303世帯	(2世帯増)



九月定例町議会は、九月十日から十九日までの十日間の会期で開催されました。議会は初日に町長の行政報告と、提出議案の大綱質議が行われたあと各常任委員会に付託。十一日は一般質問、十二日から各常任委員会。最終日は本会議を開いて閉会することになります。九月定例会で出川町長が述べた行政報告は次のとおりです。

〔町民課関係〕：消防団員の士気の高揚と技術習得のため、消防訓練大会および初めての試みとして、中堅幹部による宿泊研修を実施。消防施設の整備では消火栓の新設二地区（内幸町、今泉）と、鷹巣中学校通学歩道の移転が完了しました。

交通安全対策では、昨年同期に比較して事故件数が増加し、特に死亡者が三人となっており警察署、交通安全協会、母の会など、関係者による事故防止キャンペーん及び街頭指導につとめます。

高齢者の交流の場として親しまれてきた「老人憩いの家」の内部を改装。今後、大いに活用されるよう期待しています。

## 保険税は五億四千万円余り

〔保険衛生課関係〕：保険税の税率引き上げによる八月末現在の調定額は一般分四億八千三百五十

万二千円（九、三七八人）、退職者等分五千六百八十六万二千円（八〇三人）、計五億四千四十一万四千円（一〇、一八一人、三、七八三世帯）となりました。（昨年同期は五億千六百六十六万七千円、一〇、三〇二人、三、七六〇世帯）

疾病的早期発見、早期治療をはかり、住民の健康を守る各種検診は、八月末現在で▼ガン検診は大館北秋田地方の八市町村の行政、林業、林業関係者三十人で構成する大館阿仁地域国産材安定供給基地推進協議会が設立されました。

〔水道課関係〕：ことしの低温気象の関係から、水道使用量が伸び悩み状態にあります。また、向黒沢簡易水道の水源地が六月中旬急に水位が低下し、平常水量の供給困難となり、このため他の二ヵ所を試掘した結果、一ヵ所が量・質共に有望であり、これの開発工事費を九月補正予算に計上しております。

さらに東鷹巣橋の架設に伴い、配水管添架工事六百七十万円を「滝上工業株式会社」、添架配水管一千二百八十万円を「明和工業株式会社」、あけぼの町線配水管布設工事三百万円を「藤島ポンプ」、同線配水管布設工事資材六百十九万円を「株式会社山二資材能代営業所」へ発注しております。

〔農林課関係〕：ことしの稻の生育状況は、天候が低温傾向に経過したため、出穂期は平年に比べ三日遅れの盛期となりました。特に七月二十三日から二十七日にかけての低温続きで、アキヒカリを中心とした早生種に不穏障害が全域にみられたので、八月二十日「異常天候とこれからの稻作技術対策」に関するチラシを全農家に配付し、管理の徹底を期しました。

沢口地区団体営草地開発整備事業（二三三・九糾）は八月二十六日に着工、十月上旬に完工する予定であります。農村総合整備事業計画策定にあたり、農村集落民の声を反映させるため、六月十九日から八月一日まで、四十カ所で座談会を開催し当面する課題を収集しました。

八月二十五日地域国産材の利用促進を計るため、大館北秋田地方の八市町村の行政、林業、林業関係者三十人で構成する大館阿仁地域国産材安定供給基地推進協議会が設立されました。

## 早生種に不穏障害がみられる

ります。

## 与助岱橋は十月下旬開通予定

〔建設課関係〕：八月までに発注済みの各種工事は七十二件、二億八千六百七十四万二千円、予算对比五〇・〇三%となつております。

岱橋は、取付道路の舗装を残すのみで、十月下旬の供用開始を予定しております。

緊急地方道路整備事業の藤株焼却場線の改良工事、坊沢大向線、七日市松沢線の舗装工事、町単独工事の坊沢大橋の塗装工事は期限内に完了の予定であります。

又辺地債事業としての葛黒、吉ヶ沢線の改良工事は年内発注を期して作業を進めております。

住宅管理事業としては、かねて工事中の南鷹巣団地二十四戸分の物置の改修及び、高野尻団地四十八棟の窓の改修工事を行いました。

災害工事については、六十一年度第一次、第二次査定三十二件、一億七千六十五万四千円の申請に対し、採択率八七・九五%、一億五千九十七万円の決定額となり、予算の配当があり次第、低温による道路災害工事三路線の発注を予定しております。

## 湯ノ岱に念願の定期バス運行

〔商工観光課関係〕：鷹巣町中小企業振興資金制度（マル鷹融資）の利用状況は、八月末現在で四十二件一億四千三百六十万円、利用残高は百七十三件三億八百十万八千円となり、預託額に対し四・四倍の利用額になつております。なお、四月から貸付限度額を五百万円にアップしたことに伴

ない、預託額の増枠が必要となつております。

湯の岱温泉の利用状況は、八月末現在の操業日数が百四十三日、利用者は二万六百三十二人で一日平均百四十四人となります。このうち町外からの利用者は二六%です。また念願であつた湯ノ岱線定期路線バスが八月十日から運行され、沿線住民のみならず温泉利用者にとって大いに期待が寄せられています。

観光行事では、綾子神社祭典、鷹巣神社祭典、盆踊り大会など、夏本番の風物詩が次々と展開され、近隣町村からの入込客も多く全般的に行事の盛りあがりをみることができました。また、綾子下町自治会では『太鼓の里づくり』の一環として、名実ともに日本一を目指す直径三・七一mの巨大な太鼓の製作にとりかかっており、九月中旬に完成の運びとなつております。

中型店舗出店指導要綱にもとづく商業者団体と本間物産株式会社との当事者間調整は、三回の会議を重ねましたが、調整四項目のうち売り場面積の折り合いがつかず、結局、商工会長の調整にゆだねることになりました。

近く利用できるよう整備を進めています。

成人式は、八月十五日対象者三百十一人中、二百七十二人が参加して中央公民館で行われ、新成人のよろこびで賑わうと共に、社会人としての強い自覚と責任を誓い、盛会のうちに終了しました。

八月四日から六日までは、県体バスケットボール大会が鷹巣体育館を主会場に行われました。高校男子三十三チーム、女子二十一チーム、一般男子十八チーム、一般女子五チーム、選手総数千人が参加し、熱戦が展開され盛会裡に終了しました。

## 秋田内陸線で11月から開業

〔鷹角線関係〕：沿線地域はもとより、全県的な支援を得ながら秋田内陸縦貫鉄道で引き継ぐ鷹角線は、一般公募により路線名（秋田内陸線）、社章も決り、さらに九月一日改装なつた車両の引き渡しを終え、要員の教育訓練など十一月一日の先行開業に向けて、着々と準備を進めているところです。

地域の河川、道路や公園、集会所、神社、墓地などの公共広場を、町内や子供会、婦人会、青年会、老人クラブなど、各団体ごとに参加して実施しましょう。

## クリーンふるさとデーに

参加しよう

九月二十一日午前六時～七時

（小雨決行）

全町民が参加して、みなさんと一緒にクリーンアツブしましょう。  
また、寄宿舎についても、木造平家建（四百九十五平方m、二十五五入収容）の工事が完成し、九月八日から入寮生活を開始しております。なお、外構工事関係は、陸上競技場、野球場等から貸付限度額を五百万円にアップしたことによ

# 秋田内陸線(鷹角線)に

## 期待の新車両が引き渡される

### 11月1日の開業にそなえ

十一月一日から秋田内陸縦貫鉄道株式会社で運営されることになった秋田内陸線(鷹角線)に、待望の新車両が到着し、九月一日午前十一時に鷹巣駅で引渡しされました。二ヵ月後の営業にむけて試運転され、沿線住民から期待を集めています。

赤字をかかえる国鉄の特定地方線として、廃止が決定していた鷹角線は、地域住民の熱望に応えて、十一月一日から第三セクターによる秋田内陸縦貫鉄道株式会社(社長・佐々木喜久治県知事)で、運営されることになりました。

開業にさきだつて、車両を発注していまして、予定されている九両のうち、二両が九月一日に引き渡しされ、試運転されることになりました。

新車両は、横手工業高校教諭・菅原茂さん(51)がデザインしたもので、地がだいだい色に、沿線の山や平地



をモチーフした、上下段の赤いストライプが前後で交差しております。

国鉄土崎工場で製造された新車両は、鷹巣駅で新会社に引き渡されました。引き渡し式では、同社の伊多波専務

は「地域住民に愛され、利用されるよう努力いたします。

新車両と同様みなさんのご協力をえたい」とあいさつ。

運転ハンドルが引き渡されたあと、沿線町村や関係者によつてテープカット。チョコ

レー色に身を包んだ乗務員に花束が贈られました。

新車両は、多くの関係者に見送られて、本社と車両基地のある阿仁町に向ひ、開業まで試運転を行うことになつています。

なお、試運転は列車時刻表と別に行いますので、これまでも違つ時間帯に列車が通過することがありますので、踏み切りに注意してください。

場は県内第一号として設置され、五十年間厳しい公認基準を守り、維持使用の例は東北地方で極く稀れであり、オリンピック選手はじめ、数多い有名選手が輩出した。日本一の鉱山の町ならではの快挙である。いま深刻な鉱山不況に遭遇しているとき、伝統あるこの競技場が、再び盛況を取りもどしてくれる役割を希うものである。

新車両は、横手工業高校教諭・菅原茂さん(51)がデザインしたもので、地がだいだい色に、沿線の山や平地

ル種目を加え、終日活況を呈した。

■17日(日) 第十七回県民スポーツ陸上競技大会が小坂町を会場に開催された。

小坂町の陸上競技場公認五十周年記念事業に合わせたものである。この公認競技

大会は十数年連続して、お盆行事の一環で野球、バレーボール等が中心に行われている。今回から時代のブ

ームを反映してゲートボーラー種目を加え、終日活況を呈した。

■18日(月) 町立南中学校落成式が挙行された。新天地に新校舎が堂々と整い、新しい歴史の第一歩を力強く踏み出した。

■25日(月)

大館阿仁地域

国産材安定供給推進協議会設立総会。木材需要の減退、外材輸入の増大と自由化等

、国産材の安定的供給は、木材生産者、加工業界につ

て、当地域は緊急且つ将来の重要な課題である。国際社会の一員である日本が、



町長曰く

出川祐

8月16~31日

脆弱な林業の面を脱し外材と対抗できる国産材の、生産、流通、加工の体勢を整えるための協議会である。

■27日(水) 秋田をおこすシンポジウム86は町村会の主催。当町から二十数人参加した。県民性の問題、天

然的資源に恵まれた過去等、経済競争に弱い体质を論ずることにより、より積極的に行動することであり、長期的継続性が望まれる。

こととして二十四回目をむかえた町民体育祭は、趣向を変えて十月十日（体育の日）に開催されることになりました。

これまで走、遊競技が地区対抗で行われていましたが、だれでもが気軽に参加できる競技を主体とした種目を盛りこんであります。

さわやかな秋空のもとで、スポーツを楽しむため、町民体育祭に多数参加されるようお願いいたします。



## 町民体育祭と町民駅伝が行われます

- 日時 十月十日（体育の日）
- 開会式九時 競技開始九時三十分
- 会場 鷹巣競技場
- 種目 ▽ 幼児 ▽ キックボル ル、バランス ▽ 小学生低学年 ▽ なわとび、ボールはこび ▽ 小学生高学年 ▽ なわとび、ボールはこび ▽ 親子 ▽ ボールはこび、馬力競争、音感 ▽ 二十代 ▽ 百足、二人三脚、ラムネ飲み ▽ 三十代 ▽ 愛情、安全運転 ▽ 四十代 ▽ キックボール、酒くみ、ボールはこび ▽ 五十五代 ▽ ラケット、ピンツリ、ど

祝日には

国旗を掲揚

しましょう

じょうすくい▽六十歳以上ゲートボール、玉入れ、風船割り▽などすべてリレーで行います。

■ チーム編成 これまでと同じように七地区による対抗となります。

## 町民駅伝は青年の部が六区間になります

十月十日には鷹巣競技場で第二十二回町民駅伝大会も町民体育祭と同時に開催されます。

種目は、職場の部（六区間・十九・六\*）、壮年一部（三十五歳以上）六区間、十一・二\*）、壮年二部（四十五歳以上）六区間、九\*）は、昨年と同じですが、青年の部は選手六人で十九・六\*となりました。

申し込みは十月一日まで鷹巣体育館あてとなっていますので、多くのチームが参加されるようお願いいたします。



## 市場性ゆたかな農産物の生産に挑戦を

### 東京青果の常務が講演

町づくり、村おこしが地域の話題を集めていますが、農業を基盤とする我が町では、農産物の付加価値を高め、豊かな農業経営の確立が求められています。

今回は、農地の有効利用で市場に挑戦してみようと、豊かな農業経営の確立が求められています。このことから、首都圏の市場から講師を招いて、講演会を開催することになりました。意欲ある農家のみなさんが、多数参加されるようご案内いたします。

- 日時 九月二十六日午前十時から
- 場所 役場三階大會議室

■ 演題 「土地は金を生む」— 東京市場に挑戦を

■ 講師 東京青果株式会社常務取締役・上野誠二氏

■ 申込 希望者は九月二十日まで農林課農政係（☎ 六二一ー一一一内線二五〇）へ申込ください。

\* 午後からは鷹巣阿仁部の優良農林産物生産農家の視察を予定しております。

# 消防幹部団員が



火災をはじ  
め風水害な  
どの発生が複雑で、多様化  
してきております。とくに  
火災は高層建築が目立つて  
きていることや、油、建材  
などが主流を占めており、  
消火活動も高度な技術が求  
められています。

■高射砲ではありません。ねらいを定めて高い建物に放水。

火災の発生に備え、安全  
に、す早く、確実に消火活  
動をしようと、消防団の中  
堅幹部が鷹巣阿仁広域消防  
署に、寝泊りして研修を実  
施しました。

近年は、

## 高層建築など多様化に対応して

一の両日、教養研修会を実施  
したもので、町内十分団から  
班長以上の幹部団員二十人が  
参加。一般教養では、消防の  
歴史や制度、災害補償など身  
ぢかな知識を修得しました。

このため、八月三十と三十一  
日、夜間は消防署で訓練に励んでいました。

また、夜間は消防署で訓練に励んでいました。  
車などに手を触れ、汗だくで訓練に励んでいました。



□放水は腰を安定させ、放水  
口をしぼつて。

うに仮眠をとるという体験  
勤務を行うなど、残暑厳し  
い二十四時間の体験が、今  
後活動に生かされること  
になります。

また、多くの町民に関係  
員と同じように仮眠をとるという体験  
勤務を行うなど、残暑厳し  
い二十四時間の体験が、今  
後活動に生かされること  
になります。

町民のみなさんの声を、  
町政に反映させる公聴活動  
として九月十五日から十月  
三十一日まで、「町長への  
手紙」を計画いたしました。

みんなの日頃、考えて  
いる意見や要望、提案を町  
長に直接届けるものです。  
住民参加の町政を進めるた  
め実施しているもので、こ  
れまで大きな成果をあげ  
ています。

え、町政に反映させていき  
ます。ですが、質問については個  
人ごとに回答いたします。  
また、多くの町民に関係  
員と同じように仮眠をとるという体験  
勤務を行うなど、残暑厳し  
い二十四時間の体験が、今  
後活動に生かされること  
になります。

この町をより住みよく、  
より豊かに発展させるため、  
たくさんの方をお待ちし  
ております。

手紙の用紙（若草色）は、  
広報紙に折り込みしており  
ますので、切手をはらない  
で、お近くの郵便ボストンに  
投函してください。  
手紙はそれぞれ検討のう

り込むほか、役場町民ホー  
ルにも置いてあります。  
十月三十一日差し出しま  
で切手は不要ですからご利  
用ください。

## 秋冬出稼ぎ合同選考会

出稼ぎ者の安全就労を願つて、十月八日（水）午前  
九時三十分から正午まで、鷹巣町中央公民館で選考会  
を開催いたします。

■範囲＝関東、関西、中京地区

「町長への手紙」を出そう

あなたの意見を町政に

9月15日から10月31日まで

また実務では、訓練礼式  
や消防機械器具の取り扱い  
や管理放水訓練など、消防署  
の近代的なハシゴ車、放水

車などに手を触れ、汗だくで訓練に励んでいました。

また、夜間は消防署で訓練に励んでいました。

▶はしご車にも体験塔乗。



▼“冬の水ぬきを完全にしないと凍裂しますよ”と器具の手入れを説明



## 財産と生命を守る

# 酷暑で 24時間



▶火災現場に近づくためにポンプ車から放水して火煙を撃退。

## 町職員初級資格試験

町職員採用資格試験を行います。受験希望者は、秋田県町村職員（初級）採用統一試験要領により、受験申し込みください。

### 初 級 職 員

- 採用予定人員 一般行政事務職員 若干名
- 受験資格 昭和36年4月2日～昭和44年4月1日生まれ
- 試験日(一次) 11月9日(日) 二次試験は一次試験合格者について通知します。
- 試験場 秋田経済法科大学
- 申込受付 9月19日(金)から10月7日(火)まで、「勤務時間内」に役場総務課庶務係(二階)に申し込みください。
- 住所要件 (1)鷹巣町に住所(住民登録)を有している者。(2)町外に就職または就学のため、鷹巣町から転出した者で、世帯主(両親等)が鷹巣町に住所(住民登録)を有している者。

## 中央公園でスズムシの音を観賞しよう

中央公園をスズムシの里にしようとあずま屋付近に、住吉町・野宮幸雄さん(57)と堂ヶ岱・佐藤繁さん(45)が、三年前から繁殖させていたスズムシ千匹を放しました。九月いっぱいの風流な音色を聞くことができます。観賞される方は、野宮さん、佐藤さんの好意に感謝し、スズムシを捕えないで静かに観賞くださるようお願いいたします。

## 結核検診と一般健康診査

結核検診、一般健康診査は次の日程で実施しております。

- ▽ 9月16日 大堤会館（午前十時～十一時）前野会館（午後一時～二時）
- ▽ 17日 昭和会館（午前十時～十時三十分）綴子基幹集落センター（午後一時～二時）
- ▽ 18日 大畑会館（午前十時～十時三十分）北健康増進センター（午後一時～二時）
- ▽ 19日 山内清松宅（午前九時～十時）田沢会館（午前十一時～十一時三十分）李岱会館（午後二時）田村寿一宅（午後二時三十分～三時）
- ▽ 20日 高野尻会館（午前十時～十時三十分）栄生活改善センター（午後一時～二時）
- ▽ 21日 掛泥児童館（午前九時～十時三十分）太田児童館（午後一時～二時）
- 館（午後一時～二時）▽ 29日

■ あて先 ＝ 「〒100 東京都千代田区 千代田一番一號 宮内庁」と書いた封筒に「詠進歌」と書き添えてください。

N H K では、現代の若い世代が何を考えているかを一般に訴えるとともに、若者同士の意見交換などを目的に「青年テーマ」「青春独立宣言」を募集しております。

### N H K 青年の主張 全国コンクール

中央公民館分館（午前九時～十二時三十分、午後一時～二時）

田舎の農作業標準労賃は、次のように協定しておりますので、皆んなで守りましょう。

代が何を考えているかを一般に訴えるとともに、若者同士の意見交換などを目的に「青年テーマ」「青春独立宣言」を募集しております。

春の主張」係（☎ 0188-231-5411）

昭和六十一年の歌会始のお題は「木」

昭和六十二年歌会始のお題は「木」と定められました。（「樹」と詠んでもよい）

### 詠進歌の詠進要領

▽ 自作の歌で一人一首とし、未発表のものに限ります。

▽ 用紙は、半紙（和紙）と、毛筆で自書してください。

▽ 病気、身体障害者のため自書することができない場合は、他人の代筆でも差し支えありませんが、代筆者の住所、氏名を書いて添えてください。

▽ 書式は、半紙を横長に用い、右半分にお題と歌、左半分に郵便番号、氏名（ふりがなつき）、生年月日、職業（具体的に）を縦書きで書いてください。（無職、「主婦」など書いててもよい）

▽ 詠進の期間＝九月一日～十月十一日までの消印のもの

マを原稿にし、五分以内で発表し終わるもの（四百字詰四枚程度）を、十月十七日まで送ってください。

町民一人ひとりが交通ルールとマナーを守り交通事故を防ぎましょう。■歩行者及び自転車利用者、特に子供と高齢者の交通事故防止■シートベルト、ヘルメットの正しい着用■安全運転の確保、特に飲酒運転など無謀運転の徹底追放

### 秋の全国交通安全運動 9月21～30日

町民一人ひとりが交通ルールとマナーを守り交通事故を防ぎましょう。■歩行者及び自転車利用者、特に子供と高齢者の交通事故防止■シートベルト、ヘルメットの正しい着用■安全運転の確保、特に飲酒運転など無謀運転の徹底追放

### 夜間当番医（夜間診療）の日程表

（午後 6時30分～9時）

9月	曜日	医療機関名
16	火	近藤医院
17	水	佐藤外科消化器科医院
18	木	奈良医院
19	金	藤原医院
20	土	佐々木産婦人科医院
21	日	戸嶋産婦人科医院
22	月	戸嶋医院
23	火	近藤医院
24	水	奈良医院
25	木	佐々木産婦人科医院
26	金	佐藤外科消化器科医院
27	土	藤原医院
28	日	北秋中央病院
29	月	戸嶋医院
30	火	盛岡外科学院

（急患以外は受けません）



### オフトレに玉のような汗

シーズンの短いスキー競技は、オフトのトレーニングが最も大切なスポーツですが、県スキー連盟では小・中学生を対象にしたオ1回夏季アルペニジュニア強化トレーニングを、8月30・31の2日間鷹巣体育館で開催しました。元五輪代表の富井澄博氏の指導で、指定選手や都市内の参加者は、冬にむけて玉のような汗を流していました。

小学生たちが夏休みにアイディアをこらした作品を集めて、オ6回発明工夫展が8月30日と31日

中央公民館で開催されました。作品は廃物を利用したものや身近な生活の中で工夫された61点が展示され、大人顔まけの発想に訪れた友人や父母の目が注がれ、審査員の先生も優劣のつけがたい力作に、頭をひねっていました。

### 審査もひと苦労しました



### 真剣な表情でハンドル操作

交通安全七日市支部では農繁期をひかえ、作業の安全を図ろうと、利用率の高い軽トラックの、安全運転競技会を実施しました。団体は4人のうち女性が1人はいって7チームが出場。交通法規のほか実技試験では、車庫入れや障害物の回避、信号機のない交差点の通過など、農作業に役立つものばかりで、ハンドルを握って真剣な表情。



職場の違う仲間が練習を積み重ねて県代表となつた鷹巣バレーボールクラブは、8月22日から神戸市で行われた全日本クラブカップ男子選手権大会に出場。活躍が期待されていましたが予選リーグで島根クラブに2-0で破れ、所沢東高OBに2-0で勝ち、決勝トーナメントに進出したものの、1回戦で奇しくも島根クラブと対戦して惜敗。

### 1回戦で島根クラブに敗退







竜森小学校一年  
堀 部 政 志くん



# みんな

もつてていると思います。話を聞くことは、たしかに楽しい参考にもなるが、音声はその瞬間瞬間に消えてしまいます。

不明な言葉があつてもどんどん先へ行きます。

しかし、文章はそれと違つて読み返しができます。わかるまで読み返し、考えたり想像したりすることが可能です。疲れるとひと休みすることもできます。

人間は本を読むという行為を通じて知的な理解を得、空想や想像の世界に遊ぶことができます。また、作品の主人

部品、データ通信に不可欠な光ファイバー、義歯、人工関節など幅広く、今後もさらに応用分野が広がる可能性を秘めています。

写真の、銀座通り盆踊り大会は、昭和32年から始まった。当時は子供もものめずらしく多数参加。大人は赤穂浪士や女相撲など、思い思いの仮装で参加し、踊りの輪も幾重にも大きくなつたものでした。ことしは30年目で盆踊も賑やかに通りを一巡。帰省客などの目を楽しませ夏の風物詩となつてゐる。

ファインセラミックス 新しい時代の素

部材として近年脚光を浴びているファインセラミックス。機質の混合物を高温で焼いた一種の人造石器で、従来のセラミックスの持つもろさなど、欠点を克服し、さびにくい、燃えにくい、電気を帯びないなど、金属やプラスチックにない長所が際立つています。利用分野は人造宝石からコンピューターなど精密機器の

公と同じ心になつて、笑つたり涙を流したりもします。清い心やあつい友情に心をうかれ、逆に意地悪や裏切りに対する強い義憤を感じます。こうして、人間は心が洗われ、磨かれていくのではないでしょか。

親しい人からもらった手紙を何度も読んで、しみじみと暖い心境に浸れるのも、それが文章だからできるのです。

恵まれ過ぎた物質に害され、真実な、たいせつな心を忘れ勝ちになつた今の時代にこそ、『読書は心の糧である』と声を大にしたいものです。



たかのすの昔



